

Word 2016 クイックマスター応用編 追補情報

Microsoft Office 更新プログラムの適用状況によるバージョンの違いや、ライセンスの種類、解像度等の環境設定によって、コマンドの名称や画面の見え方等が本書に記載のものと異なる場合がございます。本書に沿ってアプリケーションを操作する際に、記載の内容と異なる箇所がございましたら、適宜読み替えて学習を進めてくださいますようお願いいたします。

本書の発行後、アプリケーションの更新によって変化のあった箇所を以下に掲載いたします。以下の内容は、Word 2016 で 2020 年 1 月に検証したものです。

■ スタート画面・Backstage ビュー・文書ウィンドウの表示に関すること

- ・ スタート画面リニューアル
- ・ Backstage ビューリニューアル
※操作手順にも変更あり
旧：[ファイル] タブをクリックすると、Backstage ビューの [情報] または [開く] が表示される
新：[ファイル] タブをクリックすると、Backstage ビューの [ホーム] が表示される
- ・ 改行記号やタブ記号などの大きさが文字サイズに合わせて変わるように

■ リボン・ボタン等の表示に関すること

- ・ リボン上の各グループ右下にあるダイアログボックスや作業ウィンドウなどを開くボタンのデザイン変更
- ・ リボン上のボタンの一部に表示される「▼」のデザイン変更
- ・ リボン上のボタンの大きさの変化（文字+アイコンのボタンがアイコンのみになるなど）
- ・ 新しいボタン・グループ
- ・ [ヘルプ] タブ新設

■ アイコン等のデザインに関すること

- ・ Word を含む Office アプリケーションや Windows 標準アプリケーションのアイコンおよびファイルのアイコンのデザイン変更
- ・ [ページ設定] ダイアログボックスの [余白] タブの [印刷の向き] のアイコンのデザイン変更
- ・ [レイアウト] ダイアログボックスの [文字列の折り返し] タブの [折り返しの種類と配置] のアイコンのデザイン変更
- ・ [ドロップキャップ] ダイアログボックスの [位置] のアイコンのデザイン変更

■ ポップヒントの名称に関すること

区分	変更内容例	
図形	旧：[星 5] 旧：[対角する 2 つの角を丸めた四角形] 旧：[動作設定ボタン:ホーム]	→ 新：[星:5pt] → 新：[四角形:対角を丸める] → 新：[動作設定ボタン:ホームへ移動] など
塗りつぶしのパターン	旧 [縦線]	→ 新：[縦ストライプ:明るい] など
効果	影 旧：[オフセット (斜め右下)] 光彩 旧：[青、18pt 光彩、アクセント 1] 反射 旧：[反射 (弱)、4pt オフセット] ぼかし 旧：[2.5 ポイント] → 新：[ソフトエッジのバリエーション] の [2.5 ポイント]	→ 新：[オフセット:右下] → 新：[光彩:18pt:青、アクセントカラー1] → 新：[反射 (弱):4pt オフセット] など
ワードアート	旧：[塗りつぶし:赤、アクセント1、影]	→ 新：[塗りつぶし:赤、アクセントカラー1:影] など
スタイル	旧：[テーブルスタイル (中間) 3]	→ 新：[オレンジ、テーブルスタイル (中間) 3] など
セル内の文字列の配置	旧：[両端揃え (上)] 旧：[両端揃え (中央)] 旧：[両端揃え (下)]	→ 新：[上揃え (左)] → 新：[中央揃え (左)] → 新：[下揃え (左)]

■ その他の変更箇所

区分	該当箇所	変更内容
コマンド名	アプリケーション共通	[描画ツール]・[書式] タブ内 ① [図形の塗りつぶし] ボタン・[文字の塗りつぶし] ボタンをクリックして表示されるメニュー 旧:[その他の色...] 新:[その他の塗りつぶしの色...]または[塗りつぶしの色...] ② [図形の枠線] をクリックして表示されるメニュー 旧:[線なし] 新:[枠線なし]
	p.4 1-1 他の文書ファイルの挿入 「文書内にファイルを挿入する」	
	p.180 2-1-2 本文の作成 「リード文の入力と Word 文書ファイルの挿入をする」	旧:[<u>ファイルからテキスト...</u>] 新:[<u>テキストをファイルから挿入...</u>]
	p.220 2-2-2 本文の作成 「本文を挿入する」	

※最新の追補情報はウイネットホームページ (<https://wenet.co.jp>) で公開しております。

[商品カテゴリー] → [Microsoft Office] → [2016] を選択し、該当書籍の詳細ページをご確認ください。

株式会社ウイネット